

研究協力施設で治療を受けられる脳性麻痺児の方とそのご家族の皆様へ

（研究に関する情報）

大阪保健医療大学では、以下の施設と共同で、研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録を使って実施します。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者様のお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、対象となる脳性麻痺児の方及びご家族の方がこの研究に必要な以下に示す情報の利用を拒まれた場合はその利用を直ちに停止します。その場合でも脳性麻痺児及びご家族の方に一切の不利益は生じませんので、ご安心ください。

〔研究課題名〕 脳性麻痺児の実用的独歩獲得に影響を与える因子：多施設横断的研究

〔研究機関〕 大阪保健医療大学

〔研究代表者〕 藪中 良彦（大阪保健医療大学大学院保健医療学研究科 教授）

〔研究の目的〕 より効果的に独歩獲得を援助できるように、脳性麻痺児の独歩獲得に影響する因子を明らかにすることが、本研究の目的です。

〔研究の方法〕

●対象となる協力施設

福島整肢療護園，静岡医療福祉センター児童部，心身障害児総合医療療育センター 信濃医療福祉センター，新潟県はまぐみ小児療育センター，北九州市立総合療育センター，愛知県青い鳥医療療育センター，埼玉県立小児医療センター，北海道立子ども総合医療・療育センター コドモックル，北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター

●対象となる患者さん

8歳から19歳の脳性麻痺児の方で、10歩以上独歩が可能な方。

●利用するカルテ情報

① 年齢・性別・体重・GMFCS レベル（粗大運動重症度），実用歩行レベル ② 筋力（股関節伸筋，膝関節屈筋，足関節底屈筋） ③ 選択的運動コントロール（足関節，距骨下関節） ④ 片脚立位能力 ⑤ 後ろ歩き能力

●カルテ情報の利用方法

上記のカルテ情報は、実用歩行レベルとどのような関係があるかを調べるために使用します。

〔個人情報の取り扱い〕

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

〔問い合わせおよび苦情申し出先〕

研究代表者 藪中 良彦

大阪保健医療大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目9番27号

TEL：06-6352-0093 FAX：06-6352-5995 E-mail：yoshihiko.yabunaka@ohsu.ac.jp